

令和5年度 事務事業評価

単位：千円

		第6次総合振興計画			款7 土木費	課・係名			
基本目標		計画に記載なし	施策		項6 国土調査費	建設課			
					目1 国土調査費	国調水道係			
事業通番	事業名	地籍調査事業	予算額			決算額			
176102			当初予算額	増減額	予算現額				
		国土調査事業を実施することで、土地の境界を明確にすると共に、法務局等の公図を境界の復元性のある図面に変更を行う。 村民の財産である土地の権利を守り、公正な課税を図る。	事業費	23,038	▲ 1,902	21,136	事業費	20,851	
			財源内訳				財源内訳		
			国庫支出金	0	0	0	国庫支出金	0	
			県支出金	15,750	▲ 1,530	14,220	県支出金	14,220	
			地方債	0	0	0	地方債	0	
			その他	0	0	0	その他	0	
			一般財源	7,288	▲ 372	6,916	一般財源	6,631	
事業の内容及び成果・今後の課題									
内容		事業費(円)	内容・成果			今後の課題			
一筆地調査		10,060,063	調査委託料9,020,000円、杭打作業委託1,040,063円 往郷8区(0.20km ² 、487筆)			<ul style="list-style-type: none"> ・国土調査事業の進捗に伴い、地権者に地籍調査事業の内容(意義)が理解されてきているので、今後とも土地の所在(境界及び所有者)の明確化に取り組み、権利保障のため着実に事業を進める。 ・現在、年0.2km²程のペースで調査を進めているため、往郷地区の終了には15年程度かかる見込みである。 			
測量業務		7,150,000	業務委託料7,150,000円 往郷8区(0.20km ² 、487筆)						
本閲覧 仮閲覧		-	往郷6区 地籍図・地籍簿の作成(上記委託料に含まれる) 往郷7区 仮図面の作成()						
事前調査		1,650,000	上木島1区(谷地・宮島)0.29km ² 、272筆 (公図と登記簿の照合、相続調査)						
境界杭復元		660,000	土地改良地籍の復元測量委託料660,000円 往郷8区						
その他		1,331,056	公用車リース162,000円、地籍システム保守委託132,000円 杭等消耗品ほか1,037,056円						
合計		20,851,119							

活動指標	項目					成果指標	項目				
	項目	単位	目標	実績	達成度		項目	単位	目標	実績	達成度
	往郷8区（市之割）調査・測量	km ²	0.20	0.20	100%		往郷5区（高石）認証・登記	km ²	0.26	0	0%
	往郷7区（庚・市之割）仮閲覧	km ²	0.21	0.21	100%						#DIV/0!
往郷6区（庚）本閲覧	km ²	0.20	0.20	100%					#DIV/0!		
担当評価	評価の根拠・説明・考察										
B	<p>・往郷8区（市之割）の調査・測量業務については100%の実績を達成できたが、往郷5区（高石）の認証・登記業務については、能登半島地震の影響により事業全体が一時的に休止したため、成果としては実績がない状況である。</p>										
評価委員評価											
公共性	B	総合評価 (妥当性)	B	<p>・地籍調査の全村早期完了が望まれる。</p>							
公平性	B										
有効性	B										
効率性	B										